

コンセントを差し込む前に本体底面にある
電圧切替スイッチを、使用する地域の電圧に合わせてください。
(間違った電圧で使用した場合、故障の原因となります。)



220-240V
地域で
使用する場合



100-130V
地域で
使用する場合

日本国内で使用する場合はこちら

トラベルマルチクッカー

取扱説明書

ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書は必要な時いつでもご覧頂ける場所に大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危害とその程度を次の区分で説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	注意 誤った取扱いをしたときに、軽症または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	---

禁止	ぬれ手禁止
指示を守る	水ぬれ禁止
電源プラグを抜く	アースを接続する

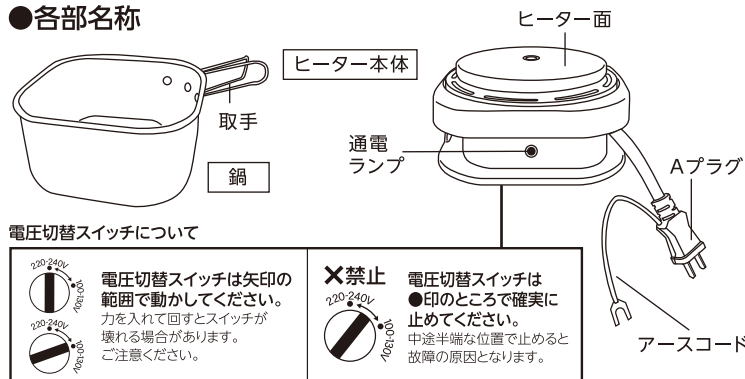
警告

- 使用後は速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災や事故の原因となります)
- 他の器具と併用せずにコンセントは単独で使用してください。(異常発熱や発火の危険があります。)
- 使用中や使用直後はヒーター面が大変高温になります。絶対に触らないでください。(やけどの原因となります。)
- 電源コードを引っ張る、ねじ曲げる、たばねる等しないでください。また、コードの上に物をのせたり、挟み込んだり加工したりしないでください。(コードが破損し、火災・感電の原因となります。)
- 引火性の強いもの(ガソリン・シンナー・ベンジン)の近くで使用しないでください。(爆発、火災の原因となります。)
- 子どもだけで使用したり、乳幼児の手が届くところで使用しないでください。(やけど、感電、怪我をするおそれがあります。)
- ヒーター本体を水につけたり、かけたりしないでください。(ショート、感電の原因となります。)
- ヒーター本体に強い衝撃を与えたり、分解・改造等はしないでください。(火災、感電、怪我の原因となります。)

注意

- ヒーター本体のみで通電したり、鍋に何も入れずに通電しないでください。(ヒーター面が高温になり危険です。)
- 不安定な場所で使用しないでください。(本体が転倒し、火傷の原因となります。)
- 熱に弱い物(紙・ビニールクロス等)の上で使用しないでください。(火災の原因となります。)
- 使用時は長時間放置したり目の届かない場所で使用しないでください。(空だき状態になり、火災や故障の原因となります。)
- 汁もの以外の調理はしないでください。(炒め物など汁もの以外の調理をすると、鍋底が変形し故障の原因となります。)
- 付属の鍋以外は使用しないでください。(加熱、故障の原因となります。)
- 湯沸かし中は、ふたをずらしたり、ふたを取ってふきこぼさないようにしてください。(やけど、ショート、感電の原因となります。)
- 湯沸かし中は、湯をそそがないでください。(熱湯が飛び散りやけどの原因となります。)
- 鍋は、他のヒーターで使用しないでください。(接触面が変形し、故障の原因となります。)
- 鍋の底にキズやへこみをつけないでください。(ヒーター面との接触が悪くなり、故障の原因となります。)
- ヒーター本体を傾けたり、揺すったりしないでください。(転倒や湯が流れ出て火傷の危険をするおそれがあります。)
- ヒーター本体を逆さまにしたり、横にご使用しないでください。(火災の原因となります。)
- ふたを開けると、蒸気に触れないでください。(やけどをするおそれがあります。)
- ふたをふきんなどでふさがしないでください。(火災の原因となります。)
- 乳幼児の手が届かない所に保管してください。(やけど、感電、怪我をするおそれがあります。)
- プラグを抜く時は、電源コードを持たずに先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。(感電やショートを起こし火災の原因となります。)
- 異常・故障時には直ちに使用を中止してください。
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
 - ・コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
 - ・焦げ臭いにおいがする。
 →すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、販売店へ点検修理を依頼してください。(発煙、発火による火災の恐れがあります。)
- アース接続を必ずしてください。(漏電や故障の時、火災や感電の原因となります。)
- アース線は、水道管・ガス管・電話線および避雷針には取り付けないでください。アースの取り付けは販売店または電気工事店にご相談ください。

各部名称



電圧切替スイッチについて

電圧切替スイッチは矢印の範囲で動かしてください。力を入れて回すとスイッチが壊れる場合があります。ご注意ください。	禁止 電圧切替スイッチは●印のところで確実に止めてください。中途半端な位置で止めると故障の原因となります。
--	--

ご使用方法

- 1 使用する国や各地域の電圧に合わせて電圧切り替えスイッチをコイン等で切り替えます。

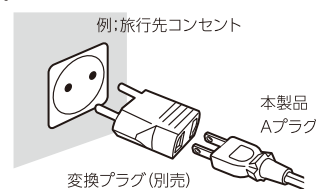
警告 電圧スイッチを100V~130Vに合わせたまま220V~240Vの電源電圧で絶対に使用しないでください。(誤った電圧で使用した場合、ショートや感電・火災の原因となります。)

誤った使い方による故障は、保証期間内でも修理は有償となります。

- 2 鍋の取手を引き起こし(鍋の取手を倒したまま調理すると、取手が熱くなり危険です。)中身を入れてヒーター面の上に鍋をのせます。(底面のくぼみにヒーター面をしっかりと合わせて乗せてください。)

- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

※海外の各地域によりコンセント差し込み口形状は異なりますので、ご旅行先のコンセント形状に合わせた変換プラグ(別売)を接続してご使用ください。



- 4 調理が終わったら、プラグを抜きます。
- 5 鍋の中身をどんぶりなどに移し替えます。

【温度過昇防止機能について】

本製品の内部には温度が異常に上昇した場合に安全のため自動で電源がOFFになる温度過昇防止機能がついています。本製品が異常に熱くなり電源がOFFになった場合は、ヒーター本体が空だきの状態になっているか、電圧切替スイッチの設定が間違っている可能性がありますので、電源プラグをコンセントから抜き、本製品が冷めたら確認してください。(本製品は約20分で復帰します。)

調理目安時間(1食分) ご飯:約25分 ラーメン:約15分 シチュー:約25分

●使用上のご注意(故障ではありません)

- ・洗面所のシェーバー専用コンセント等、電気容量が低いコンセントではご使用できません。
- ・初めて通電したとき、空だきでヒーター面が高温になったときは、ヒーター本体から煙が出ることがありますが故障ではありません。一度ご使用になりますと煙は出なくなります。

完全に冷めた状態で行ってください。(やけどの原因となります)

●お手入れ方法

- ・ヒーター本体のお手入れ
水洗いできません。やわらかい布で汚れをふき取ってください。水分がヒーター本体の内部に入らないように注意してください。
- ・鍋、どんぶり、ふたのお手入れ
台所用の中性洗剤を使用し、スポンジなどのやわらかい物で洗ってください。

●主な仕様

定格電圧 : 100V~130V/220V~240V
周波数 : 50Hz/60Hz
消費電力 : 100~130V:250W 220~240V:360W
寸法 : ヒーター本体:約(W)128×(H)68×(D)128mm
: 鍋:約(W)155×(H)78×(D)148mm
安全装置 : 温度過昇防止機能(自動復帰式) 温度ヒューズ
重量 : 約1000g
付属品 : どんぶり、ふた、スプーン&フォーク、不織布収納袋
コード長 : 約1m(取り外し不可)